

在日大韓基督教会
宣教100~110周年標語
감사의 백년, 희망의 백년
感謝の百年、希望の百年
(데살로니가전서 5:18)

平和メッセージ

日本基督教団総会議長 山北 宣 久
在日大韓基督教会総会長 崔 榮 信

◆韓国併合100年

今年2010年は、日本が武力をもって強制的に韓国を併合した「韓国併合」から100年目にあたります。

「韓国併合」は、天皇制を基軸とした日本の帝国主義的な野望を現実化させ、さらには「日帝支配36年」と言われる過酷な植民地支配の起点となる出来事です。強制併合と植民地支配のもとで、朝鮮半島では財産、資源、労働力の収奪が行われ、また言葉や名前、民族の自尊心、信仰の自由までが奪われました。さらに一部の人は、植民地支配によって引き起こされた生活の困窮によって日本への渡航を余儀なくされ、さらに1939年から実施された強制連行によって、在日韓国・朝鮮人の迫害と抑圧の歴史がつくられていきました。

21世紀を生きる私たちは、1910年の「韓国併合」による深い傷、そして今日にいたるまで続いている人々の長い痛みを、決して忘れてはなりません。

◆朝鮮戦争60年

今年2010年は、朝鮮戦争が起きてから60年目にあたります。

1950年、成立したばかりの大韓民国(韓国)と朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の間で、朝鮮半島の主権を巡って戦争が起きました。全土が戦場となり、荒廃した朝鮮半島は開戦前と同様に南北二国に分断された状態のままとまりました。停戦状態が続いているものの、随時、武力衝突が発生するなどしており、今日においても軍事的緊張状態が続いています。家族が引き裂かれ、同じ民族が血を流し合うという悲劇が、日本による「併合」と植民地支配に端を発する歴史的状況の中で引き起こされたということを、また、この民族的悲劇による経済的特需を日本は戦後復興の糧としたことを、私たちは決して忘れてはなりません。

◆入管法・指紋押捺問題

「テロ」の未然防止を目的とした「入管法」(出入国管理及び難民認定法)が改定され、実施されるようになりました。その内容は、日本に入国・再入国する16歳以上の一般永住者など外国人(特別永住者や外交官などを除く)に指紋と顔画像の登録を強要するというものです。

さらに政府は2009年7月の国会にて入管法、入管特例法、住民基本台帳法の改定(2012年施行予定)を決議しました。これは62年にわたって続いてきた外登法を廃止し、新しい「在留カード」制度によってこれまで以上に定住外国人の管理を徹底しようとするものです。この制度の中ですべての在日外国人は、安価で有用な労働力か、あるいは排除・退去の対象とされるべき非正規滞在者か、という単純で非人権的なものさしで測られることになります。

主イエスの十字架の意味を思い、キリストに従うことを告白する私たちは、「隔ての壁・指紋押捺」を再び強制させるこの入管法改定、および在留カード制度による定住外国人の管理徹底化に反対することを表明いたします。

私たちは、多くの人が行き来する世界にあって、また、多くの外国人が地域の住民となりつつある日本社会にあって実現されるべきは、多民族・多文化の共生社会であると確信しています。そして、そのような社会の実現のために必要なものは、指紋押捺でなく、日本人と在日外国人を隔てる壁を崩していくことであると信じています。

「実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律すくめの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました。」(エフェソの信徒への手紙2章14~16節)

日本基督教団と在日大韓基督教会は、韓国併合100年と朝鮮戦争60年の節目の年にあたり、次のことを真摯に祈り求めつつ、共同の歩みを重ねていくことを表明いたします。まず、日本による韓国併合のなかで行われたすべての不法が明らかにされ、その責任の所在を明確化すること。植民地支配の中で奪われ、傷つけられたすべての人々に対する補償が行われ、その人権が回復されること。そして、かつて朝鮮戦争の勃発に間接的に関与し、その戦争特需によって利益を得た日本という国の責任において、朝鮮半島の和解と統一が一日も早く成し遂げられるための努力がなされること。外国人を管理・排除の対象と見なす「入管法」が再び改正されること。さらに、定住外国人たちが安心してこの地に根を下ろすことができる社会を形づくる「外国人住民基本法案」が制定されること。

「愛国心」というスローガンのもと、新たなナショナリズムの風がそよぎ始めているこの日本の地で、これらの課題が成し遂げられることを、私たちは心から主に祈り求め、歩みます。なぜなら、その祈りと歩みこそ、義と平和の主によってこの日本の地に遣わされた私たちキリスト者の使命であり、私たちが住む国の平和の柱を形づくるわざであると信じるからです。



6月14、15日、静岡県富士箱根ランドにて、日本基督教団と在日大韓基督教会との宣教協力委員会が開かれた。KCCJからは、崔榮信総会長、金武士副総会長、李光世副総会長、洪性完幹事、権寧国書記、全聖三副書記、李清一牧師、金性済牧師、許伯基牧師の計9名が参加した。開会礼拝では、日本基督教団総会議長の山北宣久牧師が「委ねられた使命を守る」(Ⅱテモテ1・12、14という題目で説教をした。続いて、両教会および出席者の紹介と、昨年11月23日に開催された日本基督教団伝道150周年記念大会の記録ビデオを鑑賞が行われた。日本基督教団側からの発題は「宣教協力の意義と具体的な取り組み確認」で、日本基督教団内部でいかなる議論が行われたかを表す貴重な資料を公開しながら、宣教協力の意義を再確認した。



8月15日にある「韓国教会8・15大성회」를 맞아 이 하 여 본 총회의 홍성완 총간사가 700만 디아스 포라를 대표하여 인사말을 하 고 왔다. 이번 대성회는 8 월 15일 주일 오후 4시부 터 7시까지 서울 시청 앞 광장 및 광화문에서 송대 문 도심대로 전역에서와 부 산 대구 인천 대전 광주 울산 등 광역시와 전국 중 소 70개 도시, 북미 남미 유럽 대륙 아시아(동경) 아프리카의 약 70개 도시 에서 실시된다. 지난 6월28일(월) 오후 3시부터는 연세대학교 대 강에서 1500여명의 조직원들과 함께 전진대 회가 열렸다. 이 전진대회 는「100만명의 모여 야 하는가?」에 대한 담 을 알리는 데 초점을 맞췄 다. 바로 한국교회회의 잘못 알려진 이미지를 바로잡고 사회를 향한 긍정적인 역 할을 알리는 것이었다. 김성환 대표회장(명성 교회 목사)은「한국교회회 의 대표적인 두 기구인 한국 총과 한국기독교교회협의회(NCCK)가 하나 돼 행 사를 치러낸다면 창세기 에 서처럼「여호와의 보 시」에 심히 아름답다」는 모습이었기라고 강조했다. 전진대회 상임대표회장(NCCK 회장)도「하나님의 손에서 이스라엘과 유다라 쓰여진 막대 하나 뿔뿔 이 한국교회와 진정으로 하 나 되는 모습을 민족 앞에 보여 주자」고 강조했다. 이번 한국교회8・15대 성회 주제는「예수 그리스 도, 세상의 희망」이며, 표어는「일어나 함께 생 명, 희망, 평화」를 노래하 자이다. 주제 말씀은 에 레미야 29:11「여호와 의 말씀이니라 너희를 향한 나의 생각을 내가 아나니 평 안이요 재앙이 아니라 너 의에게 미래의 희망을 주 는 것이다」라 과 에베소서 4:3~4「평안의 매는 줄로 성령이 하나 되게 하 신 것을 힘써 지키라 몸이 하나요 성령도 한 분이시 니 이와 같이 너희가 부르 심의 한 소망 안에서 부 르 실을 받았느니라」이다. 국권피탈(한일병합) 1 00년과 광복65주년을 맞 아 일었던 국권을 회복하 는 각성과 기쁨을 주신 하 나님께 감사하고, 한국전 쟁 60주년을 맞아 분단된 나라와 민족의 현실을 자 각하여 디아스포라 그리스 도인들이 모여 한반도의 평

日本基督教団との 宣教協力委開催

宣教科の意義と具体的な取り組み確認

6月14、15日、静岡県の富士箱根ランドにて、日本基督教団と在日大韓基督教会との宣教協力委員会が開かれた。

KCCJからは、崔榮信総会長、金武士副総

会長、李光世副総会長、洪性完幹事、権寧国書記、

全聖三副書記、李清一牧師、金性済牧師、許伯基牧師

の計9名が参加した。開会礼拝では、日本基督教団

総会議長の山北宣久牧師が「委ねられた使命を守る」(Ⅱ

テモテ1・12、14という題目で説教をした。続いて、両

教会および出席者の紹介と、昨年11月23日に開催され

た日本基督教団伝道150周年記念大会の記録ビデオを

鑑賞が行われた。日本基督教団側からの発題は「宣教協

力の意義と具体的な取り組み確認」で、日本基督教団内

部でいかなる議論が行われたかを表す貴重な資料を公

開しながら、宣教協力の意義を再確認した。

8月15日にある「韓国教会8・15大성회」를 맞아 이 하 여 본

총회의 홍성완 총간사가 700만 디아스 포라를 대표하여

인사말을 하 고 왔다. 이번 대성회는 8 월 15일 주일 오후 4시부

터 7시까지 서울 시청 앞 광장 및 광화문에서 송대 문 도심대로

전역에서와 부 산 대구 인천 대전 광주 울산 등 광역시와

전국 중 소 70개 도시, 북미 남미 유럽 대륙 아시아(동경)

아프리카의 약 70개 도시 에서 실시된다. 지난 6월28일(월)

오후 3시부터는 연세대학교 대 강에서 1500여명의 조직원

들과 함께 전진대 회가 열렸다. 이 전진대회 는「100만명의

모여 야 하는가?」에 대한 담 을 알리는 데 초점을 맞췄

다. 바로 한국교회회의 잘못 알려진 이미지를 바로잡고

사회를 향한 긍정적인 역 할을 알리는 것이었다. 김성환

대표회장(명성 교회 목사)은「한국교회회 의 대표적인 두

기구인 한국 총과 한국기독교교회협의회(NCCK)가 하나

돼 행 사를 치러낸다면 창세기 에 서처럼「여호와의 보 시」

에 심히 아름답다」는 모습이었기라고 강조했다. 전진대

회 상임대표회장(NCCK 회장)도「하나님의 손에서 이스

라엘과 유다라 쓰여진 막대 하나 뿔뿔 이 한국교회와 진

정으로 하 나 되는 모습을 민족 앞에 보여 주자」고 강조

했다. 이번 한국교회8・15대 성회 주제는「예수 그리스

도, 세상의 희망」이며, 표어는「일어나 함께 생 명, 희망,

평화」를 노래하 자이다. 주제 말씀은 에 레미야 29:11

「여호와 의 말씀이니라 너희를 향한 나의 생각을 내가

아나니 평 안이요 재앙이 아니라 너 의에게 미래의 희망

을 주 는 것이다」라 과 에베소서 4:3~4「평안의 매는

줄로 성령이 하나 되게 하 신 것을 힘써 지키라 몸이 하나

요 성령도 한 분이시 니 이와 같이 너희가 부르 심의 한

소망 안에서 부 르 실을 받았느니라」이다. 국권피탈(한

일병합) 1 00년과 광복65주년을 맞 아 일었던 국권을

회복하 는 각성과 기쁨을 주신 하 나님께 감사하고, 한국

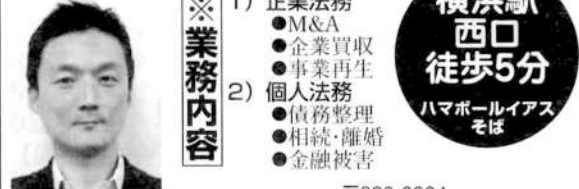
전 쟁 60주년을 맞아 분단된 나라와 민족의 현실을 자

각하여 디아스포라 그리스 도인들이 모여 한반도의 평

港国際法律事務所

横浜市西区北幸2-3-19 日総第8ビル4階

1人で悩まずに、ご相談下さい。



代表弁護士 (横浜弁護士会) 玄 君 先 (東京大学法学部卒)

弁護士12名 港国際法律事務所

24時間受付 0120-980-428

まずはお気軽に お問合せ下さい

不動産管理

アルカンシェル名駅

李 光 世

(名古屋教会 長老)

〒453-0013 名古屋市中村区亀島2-2-27

電話・FAX 052-451-7713

携 帯 090-3578-7571

E-mail: kwangse.lee@nifty.com

福音新聞専用 E-mail案内

fukuinshinbun@kccj.jp

原稿締切日：8月22日

화와 통일을 위해 하나 님 게 간구하며 화해와 평 화를 다짐하는 대성회가 되 기를 바란다. (보고·편지본)

説 教



平和を望むキリスト教の責任

— 3月12日(日) —

李元泳 (三次教会牧師)



1. 愛と平和

12月を前に、平和を望むキリスト教の責任について、李元泳牧師が説教しました。

主の愛と平和は、私たちの生活の中心です。平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。

2. 平和を望むキリスト教の責任

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

3. 平和を望むキリスト教の責任

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

4. 平和を望むキリスト教の責任

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

私たちの生活の中心は、愛と平和です。平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

平和を望むキリスト教の責任は、愛と平和を实践することです。これは、私たちの生活の中心です。

歴史コラム⑨ 平和統一宣教とKCCJ

李 清 一 (歴史編集委員会)



写真:第3回「平和統一と宣教に関する基督教者東京会議」

歴史の主な神は、時代ある。KCCJに平和統一を担う。在日同胞統一宣教委員会が社会局内に設置されたのは、1981年の第36回総会においてであった。これは、同年6月に開催された第3回KCCJ入権シンポジウムの「声」における「民族統一」の要請を受け、決定されたものであった。

この小委員会は、1983年の第37回総会において特別委員会として位置づけられるようになった。当初の特別委員会の働きは、①南北和解と統一論の研究、②民団と朝鮮総連の和解の道の模索、③北韓宣教師研究などであった。1987年5月には、南北離散家族の再会時に在日同胞離

散家族も参加できるように、大韓赤十字社に要請書を提出している。1988年7月5日にKCCJは、同年2月に韓国基督教教会協議会(KNC)が発した「民族統一と平和に対する韓国キリスト教宣言」に基いて、「民族統一に関する在日大韓基督教教会総会宣言」を発表した。この宣言においてKCCJは、実践目標として、①毎年8・15直前の主日を「民族和解と統一のための主日」として守ること、②離散家族再会のために努力すること、③民族記念行事を民団・朝鮮連・帰化同胞と共同で開催できるよう協力すること、④在日同胞が南北の地を自由に往来できるように南北政府に要請すること、⑤朝鮮基督教連盟(KCF)と交流を持ちつ

つ、適当な時期に宣教師協約を結ぶ、共同で南北統一のために努力することなどを掲げた。この宣言に基づき、1989年からKCCJは、KCFと直接の交流を開始した。89年の第一次KCF訪問(団長・金桂英牧師他5名)を皮切りに、91年に第二次(団長・金榮植牧師他3名)、93年に第三次(団長・金元治牧師他6名)、2002年に第四次(団長・金広照長老他9名)の訪問を実施した。

KCCJにとって、南北の平和統一が長年の宿願である。KCCJに平和統一を担う。在日同胞統一宣教委員会が社会局内に設置されたのは、1981年の第36回総会においてであった。これは、同年6月に開催された第3回KCCJ入権シンポジウムの「声」における「民族統一」の要請を受け、決定されたものであった。

この小委員会は、1983年の第37回総会において特別委員会として位置づけられるようになった。当初の特別委員会の働きは、①南北和解と統一論の研究、②民団と朝鮮総連の和解の道の模索、③北韓宣教師研究などであった。1987年5月には、南北離散家族の再会時に在日同胞離

散家族も参加できるように、大韓赤十字社に要請書を提出している。1988年7月5日にKCCJは、同年2月に韓国基督教教会協議会(KNC)が発した「民族統一と平和に対する韓国キリスト教宣言」に基いて、「民族統一に関する在日大韓基督教教会総会宣言」を発表した。この宣言においてKCCJは、実践目標として、①毎年8・15直前の主日を「民族和解と統一のための主日」として守ること、②離散家族再会のために努力すること、③民族記念行事を民団・朝鮮連・帰化同胞と共同で開催できるよう協力すること、④在日同胞が南北の地を自由に往来できるように南北政府に要請すること、⑤朝鮮基督教連盟(KCF)と交流を持ちつ

つ、適当な時期に宣教師協約を結ぶ、共同で南北統一のために努力することなどを掲げた。この宣言に基づき、1989年からKCCJは、KCFと直接の交流を開始した。89年の第一次KCF訪問(団長・金桂英牧師他5名)を皮切りに、91年に第二次(団長・金榮植牧師他3名)、93年に第三次(団長・金元治牧師他6名)、2002年に第四次(団長・金広照長老他9名)の訪問を実施した。

YMCA 在日同胞文化の創造と多文化共生社会を目指して 2006年4月25日、創立100周年を迎えました。

- ◆東京で一番安く便利な宿泊研修施設(ホテル):フロントは日・韓・英語に対応、24時間サービス。10名様から220名様のお集まり及び宿泊研修(50名様)も可能。
- ◆スペースワイホール:220席の多目的ホール。セミナー・コンサートなどに最適
- ◆韓国文化(チャン・カヤグム・舞踊)教室・韓国語講座・各種子どもクラス
- ◆YMCAアジア語学院(日本語学校) ※会員及び教職者割引有

(税込)	平日	休・休前日
シングル	¥6,300	¥5,040
ツイン	¥11,550	¥9,240
トリプル	¥14,490	¥11,592

朝食¥200 カルピックス、コムダン、ユッケジャン、韓定食、洋食(全メニューコーヒープリ)

在日本韓国YMCA <http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/>

東京韓国YMCAアジア青少年センター
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-5 TEL 03-3233-0611 FAX 03-3233-0633
関西韓国YMCAアジア青少年センター
〒537-0025 大阪市東成区中道3-14-15 TEL 06-6981-0781 FAX 06-6981-0782

株式会社 ニューキング
有限会社 三 愛

取締役社長 李 鍾 善
(名古屋教会 長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

戸所 韓在文牧師 委任式

8年만에 担任教役者を 청빙

지난 6월 13일 주일 오후 5시 30분부터 미토전도소 한재봉사사 위임식이 관다.



한재봉사사(郡山伝道所)의 기도대에 이어 장경태목사(東京第一教会)가 「내가 나를 사랑하느냐」(요 21:15-17)는 제목으로 설교하였다.

관동지방회 동경제일교회 담임목사 장경태에서 는 지난 5월 30일에 10년 만에 김주열장로를 장로직이 수행되었다.

한편 한재봉사사는 담사를 통하여 「지난 7, 8년간 담임목회자가 없는 상황에서 기도회를 잘 지켜 온 교인들의 노고를 잊지

않고, 함께 주님의 사역에 동참하여 교회를 성장시켜 나가자」고 인사하였다.

東京第一教会서 長老將立式

10年만에 새로 김주열장로를 將立

관동지방회 동경제일교회 담임목사 장경태에서 는 지난 5월 30일에 10년 만에 김주열장로를 장로직이 수행되었다.

함께 봉독하고, 성가대의 찬양에 이어 동경제일교회 의 임태호목사가 「이 봉을 영원히 누리리다」라는 제목으로 설교하였다.

2부에서는 관동지방회 회장인 김주열목사의 사직으로 서기인 한사랑교회 회회 조중래목사가 추사를 하였다. 이어서 교회를 위

枚岡教会 崔亨喆牧師 委任式

지교회를 세워나가기로 지향

지난 6월 27일 주일 오후 4시부터 히라오카교회 최홍보목사(大阪第一教会) 최홍보목사 위임식이 관다.



최홍보목사(大阪第一教会)의 기도대에 이어 장경태목사(東京第一教会)가 「내가 나를 사랑하느냐」(요 21:15-17)는 제목으로 설교하였다.

사(布施教會)가 분사해 주었다. 최홍보목사는 담사를 통하여 「어려운 교회의 형편

裴基秀長老 召天

宇部教会서 葬禮式



지난 2010년 4월 17일(土), 宇部教会 裴基秀長老가 향년 84세로 하 나님의 부름을 받았다. 前夜式은 4월 18일 午後7時, 告別式은 4월 19일

(月)午前 11時 30분에 각 宇部教会 禮拜堂에서 家族, 敎會員, 友人들과 함께 영접하게 되었다. 前夜式 禮拜堂에서는 崔正剛牧師(前總會長, 博多敎會)가 「信仰의 勝利」란 제목으로 설교하였다. 弔辭는 總會를 대표하여 副總會長 李光世長老(名古屋敎會)가 하였다.

慶南金海 出身으로 16歲(1942年)에 渡日하여, 1972年 宇部敎會에서 長老將立을 받았다. 遺族으로는 李外順名譽執事와 3男1女의 子女에 11名의 孫들이 있다.

裴基秀名譽長老는 宇部敎會 開拓 때부터 지금까지 헌신적으로 종신하였으 며, 특히 在日大韓基督教敎會 長老副總會長과 全國長老會長(1991年-1993年)을 역임할 정도로 人品과 信仰의 本을 보여 준 그리스도의 산 증인이었다. (보고·최영신목사)

年金委員会からの重要なお知らせ

各敎會の牧師、會計責任者の皆様には、財政の厳しい折、年金負担金(掛け金)の納入についていつもご協力下さり感謝いたします。ご承知のように、2007年総会時に年金制度が改正され、2008年度から年金掛け金が敎會負担制に変わって実施されています。改正趣旨と内容が関係者に十分に周知されていないため、現在のところ各敎會の負担金の納入状況は必ずしも良好ではありません。

年金制度は伝道と敎會に長年尽くされた敎役者の引退後の生活を少しでも支えるため、全敎會と全信徒が全敎役者を支えようとするものであり、年金制度の維持発展は全信徒の祈りでもあります。しかしこの制度が維持運営されるためには全敎會の支援と協力がなければできないのも現実です。財政事情の厳しい中たいへん恐縮ですが、早期納入のご協力をお願いいたします。

年金委員会では年金業務の円滑な運営を図るため、これまで総会事務局が担ってきた年金業務を2010年9月から年金委員会が直接會計事務所の協力を得て担当することになりました。これに伴い、年金委員会と各敎會會計責任者との確認や連絡など連帯が一層必要になってきます。どうぞよろしくご協力お願い致します。今回お知らせしたいことは以下の2点です。

1. 2010年9月以降の年金負担金の納入(払込取扱票)は従来の総会事務局の口座ではなく、年金委員会の新口座です。払込取扱票は次回にお知らせいたします。

* 郵貯銀行口座番号: 記号10040、番号73374811、

口座名称: 在日大韓基督教敎會年金委員会

(ザイニチダイカンキリストキョウカインキンインカイ)

2. 2010年度(1-12月)の各敎會の年金負担額通知書を年金委員会から送付しますので、その金額を一括または分割で振込んで下さい。今年すでに振り込んで頂いている敎會は今年度の額に合わせて振込額を調整してください。

今後、年金委員会から各敎會の會計責任者へいろいろな事務連絡など通知や報告があるかと思いますが、連絡がスムーズに行きますようご協力お願い致します。また、事務連帯だけではなく、総会年金事務に関する問い合わせも随時お寄せ下さい。出来る限りの対応をさせていただきます。窓口の委員は次の通りです。

- 【関東地方会】金日煥長老 (TEL.03-5292-6558 H.P.090-4531-7713)
- 【中部地方会】朴洋子長老 (TEL.052-562-0320 H.P.090-4193-0010)
- 【関西地方会】金容賛長老 (TEL.06-6675-7444 H.P.090-3650-9676)
- 【西部地方会】李聖雨牧師 (TEL.06-6417-0563 H.P.090-3941-4780)
- 【西南地方会】金貞子長老 (TEL.093-511-0530 H.P.090-8222-1781)
- 【年金委員長】全三郎長老 (TEL.03-5995-5545 H.P.080-3705-7305)

한 회들과 기념촬영, 김주열장로의 담사와 축전피로 후에 장경태목사의 축도로 순서를 마쳤다.

여러 교회의 목사와 장로들이 참여하여 축하하고, 교제하는 아름다운 시간을 통하여 교회와 지방회의 통합을 위한 새로운 일꾼의 탄생을 알렸다.

김주열장로는 1948년 3월 5일생으로 전남영암에서 출생하여, 1966년 8월 16일(月)부터 20일(金)까지, 夏期休暇のため事務所をお休みします.

7月3日 康長老의 記事の本文中、「姜」長老と間違えた箇所がありました。深くお詫び申し上げます。訂正いたします。

お詫びと訂正

総会事務局の夏期休暇のお知らせ

8月16日(月)から20日(金)まで、夏期休暇のため事務所をお休みします。

3月7日、33日(金)

(報告・金幸子)



6년에 한국 성교회에서 세례를 받았으며, 1988년부터 동경제일교회에 출석하여 서리집사와 안수집사로 20년을 봉사하고, 금년에 장로직을 받았다. 가족으로는 양부주권사와 슬하에 1남 2녀를 두고 있다.

(보고·장경태목사)

南会 講演会開く

西女性 金英愛勸士を講師に

西南地方敎會女性連合會 敎育部主催で 5月30日、小倉敎會において、韓東大學 總長夫人の金英愛勸士を講師に、講演會が行われた。

韓東大學は、今や韓國中で知らない人はいないほど有名であるが、16年前に、

片手に福音を、もう一方の手に専攻知識を持ち、世の中を変えていくというビジョンを持って、知性、霊性、人格の全人教育を行っている大学である。その大学の初代總長としての召しを夫である金ヨギル博士が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

が受け、様々な試験に遭いながらも現在では「韓東の奇跡」と言われるほど、韓國中に感動を与えている。金英愛勸士は總長夫人として、その16年間の信仰と献身の歩みを「暗闇に置かれた宝」(イザヤ45:1-7, 33:6)

한국병합100년 한·일·재일 기독교인 공동선언

—진실·기억·미래에의 협동(協働)—

「모든 것이 하나님께로서 났으며 그가 그리스도로 말미암아 우리를 자기와 화목하게 하시고 또 우리에게 화목하게 하는 직분을 주셨으니」(고후5:18)

일본이 강제적으로 한국을 「병합」한지 100년의 세월이 지났다. 지금 우리들 한국, 일본, 재일 교회는 미래에의 협동을 위해서 「화해」가 요구되고 있다. 「화해」는 하나님의 뜻과 초대이며, 축복된 임무이다. 「화해」는 진상을 묻고, 진실을 기억하고, 손을 잡고 가고자 하는 사람들에게 보내진 하나님의 은혜이다.

그러므로 우리들은 기억한다. 미래에의 협동을 위해서.

우리들은 기억한다. 식민지배가 가져온 모든 고통과 거기서 만들어 진 속죄할 방법이 없는 고통을.

우리들은 기억한다. 식민지배가 역사와 인간에게 새긴 상처의 아픔, 그리고 담을 방법이 없는 미움을.

우리들은 기억한다. 식민지배가 남긴 차별과 분단의 세월을. 세대를 거듭하여도 여전히 회복 되지 않는 존엄과 실현되지 않은 통일에의 탄식과 목마름을.

그러나, 우리들은 기억한다. 이것들 모두 어두움의 깊은 곳에 십자가는 서고, 그리스도는 고통 가운데서 용서와 화해를 이루신 것을.

우리들은 기억한다. 식민지배의 희생이 된 교회와 자기의 죄과를 회개하는 교회가 하나님의 뜻과 부르심 가운데 만나고, 백성의 자유와 억압받는 사람들의 존엄을 위해서 서로 협력하도록 인도하신 것을. 우리들이 하나님의 나라와 그 의를 비추고, 미래를 여는 형제 자매로서, 다시 서로 연결된 것을. 부활의 주, 화해의 주, 그리스도에게 우리들이 서로 연결된 것을.

그러므로, 우리들은 결의한다. 하나님과 이웃과 미래 앞에 서서 용서와 긍휼을 바라면서 우리들은 선언한다.

하나님이 아닌 곳의 주종, 폭력에 의한 지배, 부나 성의 탐욕, 모든 차별 등에 우리들은 가담하지 않는다. 이것들과 투쟁하는 형제자매가 된다. 성실한 기억의 삶과 투쟁과 교제 안에서 우리들은 자기의 삶을 키우고, 사람을 육성한다. 우리들은 미래를 위해서 진실을 기억하고, 함께 기도하며, 함께 산다. 우리들은 화해의 복음으로, 화해를 위해서 봉사하는 새로운 백성이다.

주여, 우리들을 인도해 주옵소서. 하나님 나라를 이 땅에 이루어 주옵소서.

「그러즉 누구든지 그리스도 안에 있으면 새로운 피조물이라 이전 것은 지나갔으니 보라 새 것이 되었도다」(고후5:17)

“미래의 협동” 일, 한, 재일 기독교인의 결의

우리들 일, 한, 재일 그리스도인들은 올해 각 교파, 단체, 각 교회에서 “한일강제합병” 100년, “재일” 100년을 기억하며 함께 기도한다. 우리는 일본사회, 한국사회, 아시아와 세계를 향하여 우리의 회개, 화해와 공생에 대한 염원을 알린다.

1. 역사의 검증

일본 교회와 기독교자들은 스스로의 교파, 단체가 일본 식민지 지배에 어떻게 관여했는지, 또 왜 침묵했는지, 그리고 그 일에 대하여 전후 선교론, 전도론에 있어 어떻게 검증해왔는지, 검증하지 못했는지를 구체적으로 엄격히 확인하는 일로부터 시작하고자 한다. 왜냐하면, 일본교회와 기독교자들은 전전도 전후도 국가의 식민지주의, 자민족중심주의로부터 자유롭지 못했기 때문이다.

2. 한반도 분단과 일본

일본교회와 기독교자들은 1945년부터 시작된 한반도 분단이 일본에 의한 식민지 지배에 관한 역사적 요인에서 시작되었다는 것, 게다가 전후에 있었던 조선전쟁으로 인한 특수 등, 일본은 한반도 분단으로 인해 경제적 이익을 얻어왔다는 것을 깊이 인식한다.

일본교회와 기독교자들은 한국교회를 비롯하여 재일한국교회 등, 해외에 있는 한국교회들의 “평화통일”에 대한 노력을 전면적으로 지지하며 연대한다.

3. 식민지주의, 인종주의의 극복

우리들 일, 한, 재일 기독교자들은 식민지주의, 인종주의에 맞서면서 다양한 국적, 다양한 문화를 가진 다양한 사람들에게 열린 교회, 함께 살아가고 함께 살리는 교회형성을 지향한다.

4. 공동 프로그램

우리들 일, 한, 재일 기독교자들은 각 교파, 단체, 각 교회에 있어 일, 한, 재일교회와의 “만남”과 “교류/대화”, “나눔”의 프로그램을 공동으로 추진한다. 특히 21세기를 살아가는 청년, 어린이들이 “서로 배우는” 프로그램을 공동으로 추진한다.

우리는 교회학교, 기독교학교에서 역사교육, 평화교육, 인권교육을 더욱더 뜻 있는 것으로 만들기 위해 커리큘럼과 교재를 공동으로 연구하고 작성한다.

5. 일본정부, 국회에 대한 요청

우리들 일, 한, 재일 기독교자들은 “한일강제합병” 100년/“재일” 100년을 맞이하여 일본정부와 국회에 대해서 다음과 같이 강력히 요구한다.

- (1) 국회는 1904년 한일협약으로부터 1910년 한일합병조약에 이르는 일련의 여러 조약들이 불법적이고 부당한 것이었다는 것을 인정함과 동시에 식민지 지배에 대하여 죄책을 사과할 것을 결의하라.
- (2) 국회와 정부는 관동대지진 시에 조선인 학살을 비롯하여, 조선인 강제연행, 강제노동, 일본군 성노예로 취급된 위안부들 등, “한반도 식민지범죄”에 관한 “진실과 화해” 위원회를 만들어라. 그리고 그 당사자, 유족들에 대한 보상법을 신속히 입법화시켜 실시하라.
- (3) 국회와 정부는 재일한국, 조선인 등, 구 식민지 출신자들과 그 후손들에 대해서 무조건 영주권을 보장하는 가운데, 국제인권조약이 정하는 민족적 소수자로서의 지위와 권리를 보장하는 “구 식민지 출신자의 법적 지위와 권리에 관한 기본법”을 제정하여 실시하라. 또한 모든 외국 적주민들의 인권보장을 위하여 “외국인주민기본법”과 배외주의·인종주의를 근절하기 위하여 “인종차별철폐법”을 제정하여 실시하라.
- (4) 정부는 역사 청산과 화해를 위하여 조일국교 정상화 교섭을 끈질기게 진행시켜, 조선민주주의인민공화국(북조선)과의 국교를 수립하라.
- (5) 정부는 식민지주의를 극복하며 동아시아 화해와 평화를 실현하기 위한 역사교육을 학교교육, 사회교육에 있어서 실시하라.

2010년 7월 6일

“한일강제합병” 100년/“재일” 100년 일, 한, 재일교회 심포지움 참가자 일동
“한일강제합병” 100년/“재일” 100년 일, 한, 재일기독교공동집회 참가자일동
외등법문제와 맞서는 전국 기독교연락협의회



7월5~6日、外登法間 シンポジウムが「眞実・記憶・未来への協働」(眞実・記憶・未来への協働)と題して開催された。このシンポジウムは、韓国・日本・在日教会の共同主催によるもので、在日教会のシンポジウムとして初めて開催された。韓国・日本・在日教会の共同主催によるもので、在日教会のシンポジウムとして初めて開催された。韓国・日本・在日教会の共同主催によるもので、在日教会のシンポジウムとして初めて開催された。

清一牧師(大阪KCC館長)の司会のもと、これらの発題を受けて、今後の共同課題について討議した。閉会礼拝では鄭明基牧師(NCC正義と平和委員)が「過去を癒し協働の未来を開こう」という説教を題目で説教を行った。

2010년 평화통일 남북공동기도주일 공동기도문

민족의 역사를 주관하시는 하나님!
올해는 한일강제합병 100년, 해방과 분단 65년, 6.25 전쟁 60년, 6.15 선언 10년이 되는 해입니다.
이 역사 속에 우리 민족에게 희망을 주시고, 고난 속에서도 동행하여 주시고, 8.15 해방의 역사를 맞이하게 하시고, 새 길을 열어 주시는 은혜에 감사와 찬양을 드립니다.
용서의 하나님!
올해는 일제의 찌꺼기를 완전히 청산하고, 한반도 평화의 전기를 마련하고, 남북 간 통일을 이루기 위해 모든 힘을 모아야 할 전환기입니다.
그러나 오히려 그동안 남북이 함께 쌓아온 화해와 협력을 발전시키지 못하고, 또 다시 비방과 불신, 적대와 대결의 길로 접어들고 있습니다. 평화를 이루어 가는 하나님의 자녀로 살지 못한 우리의 죄를 용서하여 주시옵소서.
우리 민족의 평화와 통일을 인도하시는 하나님!
분단에 이어 대결과 전쟁의 길로 치닫고 있는 한반도에 평화체제가 세워져 전쟁 위험이 없는 평화시대가 되고 한반도와 전 세계가 핵무기 없는 세상이 되게 하옵소서.
남북사이의 불신과 대립이 해소되고 화해와 협력, 교류로 신뢰를 구축하고 환희롭던 6.15 통일시대가 재현되고 더욱 활짝 열려져 남북 삼천리에 통일의 열기가 도도히 굽이치게 하옵소서.
교회를 주님의 일꾼으로 부르신 하나님!
남북의 교회가 민족의 화해와 평화, 통일을 위한 기도를 쉬지 않게 하시고, 남북 간의 적대적식과 대결적식을 극복하는 일에 교회가 앞장서게 하옵소서.
온 세계에 하나님의 정의가 강물처럼 흐르고, 온 땅에 평화의 기운이 퍼져 나가도록, 남북 교회가 한반도를 막고 있는 장벽을 허무는 일에 앞장서게 하옵소서.
주님이 주시는 화해와 평화, 통일의 그 날을 간구하는 사명을 교회가 다함으로써, 이 세상의 빛으로 오신 주님께 영광을 돌리게 하옵소서, 아멘.

2010년 8월 15일

한국기독교교회협의회

조선그리스도교련맹

平和統一主日指定献金<8月8日>

主님의 이름으로 問安드립니다. 21世紀에 들어서도 여전히 世界の唯一한 分断国家인 우리 民族에게 하루속히 하나님의 摂理하심 가운데 平和統一이 實現되기를 祈願합니다. 南北이 하나 되도록 하게 하시는 主 안에서 우리 在日大韓基督教会가 堪当해야할 使命은 막중합니다.

在日大韓基督教会는 祖国의 平和統一을 위해 献身하는 무리이기를 願하고 있습니다. 이같은 일을 堪当하고 推進하기 爲해 뜨거운 配慮와 아낌없는 支援을 바랍니다. 今年에도 8月15日 主日を 南北教会를 비롯 世界教会가 平和統一主日로 지킵니다.(公文参照)

<献金目的>

平和統一主日指定献金は 平和統一을 위한 世界教会와의 連帶를 위해 쓰여 집니다.